

第3回区民懇談会（区民生活分野分科会）
グループ討議①重点テーマについて 討議結果

第一グループ

- ・ 建物の真中に区の木を入れる。緑を多く取り入れる。
- ・ “緑”を条例化できないだろうか。
- ・ 大・中・小の木を区分して植付する。
- ・ 子どものために自由な広場を！！遊具で満杯にしない広場を。
- ・ オープンカフェ構想について食品衛生管理上の指導の問題あり
- ・ 若い母親を支えるサポーター制度をつくる。子育て不安の悩みを聞く。
- ・ 地域の連帯が強い町作り
- ・ 通りにハンギング花ポットを！！ヨーロッパの都市のような町並をつくる。
- ・ 若者の意見が少ない
- ・ 地域力の向上。となり組を復活。町会組織を強力にする。町会には防災会があるが知られていない。
- ・ “地域を守るには”、昼は老人と子供が多いので、地域で小・中学生を中心に消防隊を作ったらどうか！老人の底力を頂きコミュニティ力をつちかったら、この力を組み込む
- ・ 災害に対する避難場所の確保(避難の対応)
- ・ 非常食・物品の備蓄数の増加
- ・ 飲水の確保(行政側からの早期給水)
- ・ 子どもや高齢者の方が安心して、やすらげる遊園地の確保。子どもが野原で走りまわられる場所。
- ・ 街路灯がさえぎられない様な植え方(夜間の犯罪防止)
- ・ 光が丘駅・駐輪場にエレベーターを設置してほしい

第二グループ

- ・ 「絆とやすらぎ」は「コミュニティ」と、「安心」にしぼった方が良い。
- ・ 「やすらぎ」が、第一、第二テーマで重複、両者は似ている。
- ・ 地域の本当のニーズが伝わりにくい。(議会の能力不足)
- ・ 基本的な事、一般的な事は既にやっている。ポイントをしぼるべき。
- ・ 理想とする将来像から入るのがよい

第三グループ

- ・ グリーンベルト構想

↓

市街化地域

↓

バンソウコを貼った状態

- ・ 日本の重要問題。農業は<食><文化>の問題
- ・ 東京は農地を残しやすいのでは、(ちょっとした助成)
- ・ 農業所得(年60万円以下) どうやったら生き残れるか。
- ・ 農<業>政策ではなく、農<家>政策でなかったか
- ・ タクワン大根、練馬大根、タネとり、子どもに教える。
- ・ 今だからこそ昔の風景を再現。たらし焼き(小麦粉)ねぎ、冷飯。